

第5款 労働費

項1 労働諸費

主要データ

① 登別市の労働力調査

区分	平成17年度	平成12年度	対比
就業者数	23,026人	24,167人	▲1,141人
労働力人口	25,146人	25,674人	▲528人
完全失業者	2,120人	1,507人	613人
完全失業率	9.21%	6.24%	2.97%

※労働力人口とは、15歳以上の者で、就業者及び就業したいと希望し、求職活動をしているが仕事についていない者(完全失業者)の総数をいいます。

② 高卒就職状況の推移

区分	平成18年度	平成17年度	平成16年度
就職希望者数	98人	89人	82人
就職者数	92人	68人	69人
就職達成率	93.9%	76.4%	84.1%

③ 有効求人倍率

区分	平成18年度	平成17年度	平成16年度
全国	1.02%	0.94%	0.83%
全道	0.53%	0.53%	0.50%
室蘭	0.77%	0.65%	0.57%

※各年度の数値は、平均値です。

※室蘭は、ハローワーク室蘭管内をいいます。

目1 労働諸費

1 雇用対策支援事業費

章	3	節	1	施策	4
---	---	---	---	----	---

予算額	25,081	決算額	22,489
-----	--------	-----	--------

季節労働者の通年雇用と冬季就労の場の確保に努め、季節労働者やその家族の福祉を増進し、季節労働者の安定就労と社会生活の向上を図った。

公共施設清掃分	3,946人工
冬期除雪分	1,447人工

2 登別市シルバー人材センター補助金

章	1	節	3	施策	2
---	---	---	---	----	---

予算額	10,000	決算額	9,560
-----	--------	-----	-------

高齢者の就業機会の確保や生きがいの充実、社会参加を図る同センターの事業へ補助した。

区分	H18年度	H17年度	H16年度
年度末会員数	487人	498人	547人
受託件数	2,333件	2,492件	2,600件

3 労働振興事業助成金

章	3	節	1	施策	4
---	---	---	---	----	---

予算額	1,000	決算額	1,000
-----	-------	-----	-------

労働者の生活向上・職場環境の改善・雇用の安定確保などの運動を行う連合北海道登別地区連合会に対し助成金を交付した。

「登別市補助金等検討委員会」の答申に基づき、平成18年度から100万円を減額した。

区 分	平成18年9月末	平成17年9月末	平成16年9月末
組合員総数	981 人	1,066 人	1,158 人
労働相談件数	19 件	21 件	19 件

4 勤労者特別融資積立金

章	3	節	1	施策	4
---	---	---	---	----	---

予算額	41,000	決算額	31,000
-----	--------	-----	--------

市内に居住する勤労者に対し、生活に必要な資金の融資の斡旋を行い、勤労者の生活安定と福祉の向上を図った。

利用状況 生活資金 29 件 教育資金 14 件

5 高校生のための企業見学会経費

章	3	節	1	施策	4
---	---	---	---	----	---

予算額	150	決算額	74
-----	-----	-----	----

厳しい就職環境におかれている高校生の就職活動を支援するため、室蘭市・登別市・伊達市の3市が合同で管内の企業見学会を開催するとともに、市内2高校の生徒を対象にインターンシップ(就業体験)事業を実施した。

企業見学会 参加者数 119 人 (生徒 89人、関係者30人)

事前セミナー 3回開催

見学企業数 11社

インターンシップ事業 参加者数 94人

(一般企業、官公庁 76人、ふれあい看護体験 18人)

受入企業数 21社

目4 職業訓練センター費

1 事業所内職業訓練助成金

章	3	節	1	施策	4
---	---	---	---	----	---

予算額	2,100	決算額	2,100
-----	-------	-----	-------

事業所内職業訓練事業に対し支援し、技能労働者の育成を図った。

平成18年度職業訓練センター生徒入卒状況 入校生 25人 卒業生 15人

養成訓練の推進 2年間 木造建築科、建築板金科、建築塗装科、建築設計科

1年間 経理事務科、OAシステム科

2 職業訓練センター整備事業費

章	3	節	1	施策	4
---	---	---	---	----	---

予算額	9,077	決算額	8,920
-----	-------	-----	-------

道路上登別室蘭線改良事業に伴う一部用地の買収により、駐車場用地が減少したためその代替地の取得と整備を行った。

また、買収用地が確定することから下水道に係る公共枡の設置箇所を定めることが可能となり、利用者の要望の強い水洗化と女性用トイレの増設を行った。